



IchigoLatte

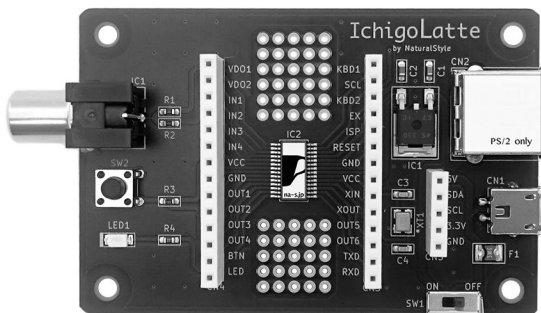
IchigoLatteは、PS/2対応キーボード、ビデオケーブルと接続するテレビ、マイクロUSBケーブル（電源）を接続するだけでゲームツール、ロボット制御などをJavaScriptでプログラミングできるちょっと大人なコンピューターです。

「IchigoLatte プリント基板キット」ではプリント基板に部品をはんだ付けしていくことで自分だけのコンピューターを作ることができます。

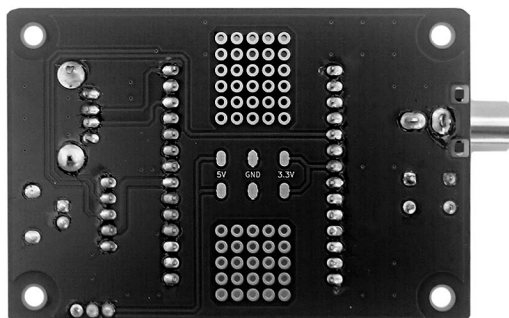
※金属部分はとても熱くなることがあります。はんだこてや熱した部品でやけどしないように注意してください。

部品一覧（組み立て推奨順）

- IchigoLatteプリント基板
 - ※ 下記部品は実装済
 - IC2 LPC1114FDH (IchigoLatte Core)
 - R1 抵抗 470Ω
 - R2 抵抗 100Ω
 - R3 抵抗 10Ω
 - R4 抵抗 10Ω
 - XT1 クリスタル 12MHz
 - C1 コンデンサ 0.47μF
 - C2 コンデンサ 10μF
 - C3,C4 コンデンサ 15pF
 - IC2 三端子レギュレータ 3.3V800mA
 - LED1 LED (青)
 - F1 ポリスイッチ 350mA



- CN1.....microUSBコネクタ（小さい方）
 - ※後ろの足を垂直に折り曲げてからさし込む。
 - 取れやすいのではんだを多めに流し込む。
- SW2.....タクトスイッチ（ボタン）
 - ※足が開く方向が左右になるようにして押し込む。
- CN2.....USBコネクタ
- CN3,CN4..ピンソケット（14ピン）×2
- CN5.....ピンソケット（5ピン）
- SW1.....スライドスイッチ
 - ※スイッチは右側（OFFの位置）にスライドしておく。
- JC1ビデオ端子



- IchigoLatteシール
 - ※ピンソケットの外側、USBコネクタの上に貼ります。
 - ICシールははさみで切ってお使いください。

動かし方

キーボード、テレビ、電源をつなぎ、スライドスイッチを左に入れると起動します。

※ キーボードはPS/2対応のもので動作します。

お使いのキーボードがPS/2に対応しているかご確認ください。

キーボードで「ms↵」を入力し、そのあと「led(1)↵」でLEDが点灯します。「led(0)↵」で消灯します。

※ 画面にノイズが混じる場合は安定した電源をご使用ください。

